

# おせち調査隊 いいね!

お正月の料理はおめでたいものだらけ!

～おせちに登場するものの名前と意味～

## ～祝い箸～

片方を人間、もう片方を年神が使い、一緒に食事をするため、真ん中が太く、両側が細くなっています。

## ～いくら～

サケの卵。子孫繁栄を願っています。

## ～昆布巻～

コニブは「養老昆布」と書かれます。巻後もおだやかになることを願っています。

## ～エビ～

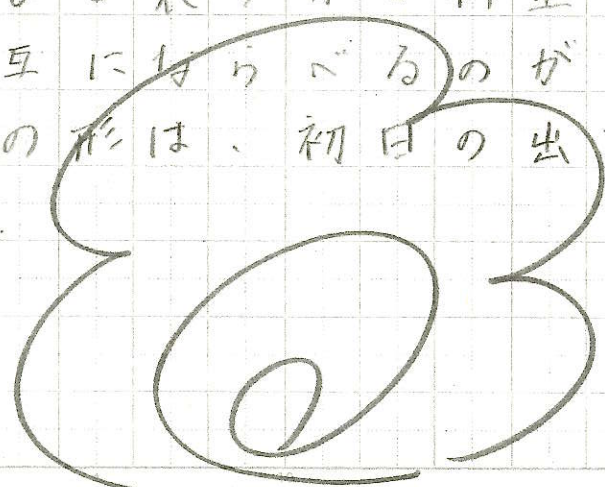
エビは、ひげが長いところと、こしが曲がったすがたに見えることから、お年よりにたとえられおり、健康に長生きすることを願っています。

## ～栗きんとん～

財宝に見立てた金色の栗。勝栗とも言われます。しぶ皮をのぞくためにうすに入れてつくことを「かつ」といい、発音が同じ「勝つ」を当てて、勝利を祝いました。

## ～紅白かまぼこ～

めでたさと喜びを表す赤と神聖さを表す白を交互にゆらべるのがまぼはん。半円状の形は、初日の出を表しています。



～<sup>た</sup>田<sup>わ</sup>作<sup>り</sup>～  
カタワチイワシの小鱼を甘辛いた  
れにからめたもの。穀物が豊作に  
なることを願っています。

～<sup>こ</sup>紅<sup>は</sup>白<sup>な</sup>ます～

細切りにしたニンジンとダイコン  
で、紅白の水引を表しています。

～<sup>く</sup>黒<sup>ま</sup>豆<sup>～</sup>

「患<sup>あ</sup>実<sup>い</sup>患<sup>あ</sup>実しくくらせるように」  
という願いがこめられています。

～<sup>あ</sup>酢<sup>は</sup>ス～

たくさん開いた穴から「矢がよく  
見通せるように」という願いがこ  
められています。

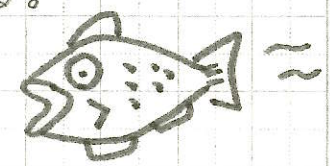
～<sup>だ</sup>伊<sup>ま</sup>達<sup>巻</sup>～

長崎生まれの「家<sup>す</sup>主<sup>ま</sup>良<sup>ら</sup>がまほこ  
がもととな、ています。近<sup>ち</sup>伏<sup>ふ</sup>にな  
て巻く形になりました。

# 集まれ! めでたい、魚介

① ブリ  
小さいときはハマチやイナダな  
どの別の名前で呼ばれ、全長80cm  
を超えるとブリと呼ばれるように  
なる「出世魚」。正月の魚としては、  
とくに西日本で人気。

② サケ  
大きく成長した姿で生まれ故郷  
の川に戻ってくるので、縁起がい  
い。また、笑<sup>わ</sup>いを「サケ」とい  
う語呂合わせも、おもに東日本で  
正月の魚として好まれる。



③ タイ  
「めでタイ」の語呂合わせや、  
鮮やかな赤い色がお正月にふさわ  
しい。お祝いの席では、美しい姿  
を生かして、丸ごとの姿をした、  
「尾頭付き」で出される。